

株式会社
リアルプロ・ホールディングス

〒151-0071
東京都渋谷区本町 1-12-2
TEL 03-5358-7590 / FAX 03-5358-7591
URL <http://www.realprohd.jp>
MAIL m_endo@realprohd.jp

Company data

代表取締役
遠藤 雅志

埼玉県出身。学業修了後、建設会社に入社する。在籍中に信託銀行に転向。再び建設会社に戻りプロパティマネジメント事業を立ち上げる。退職後、投資顧問会社を経て(株)リアルプロ・ホールディングスを設立する。

Personal data



不動産業界における指南役 シンクタンク機能を展開する

辺見 まずは御社の手がけている事業について伺ってきたいと思います。

遠藤 「中小企業にもシンクタンク機能を」というコンセプトを掲げ、不動産マーケットの調査・分析、また不動産会社に対する書式やソフトウェアなどを提供しています。

辺見 不動産会社、つまり「プロ」を顧客としている企業ということですね。どのようなきっかけで、現在の事業を手がけるようになったのですか？

遠藤 建設会社と、その出向先である信託銀行、さらに投資顧問会社で仕事をすなかで生じたある違和感がきっかけでした。大手不動産会社は社名で呼ばれるのが通例なのに、中小の不動産会社は一緒に「不動産屋」とくくられてしまう——。なぜ、そのような状況になって

いるのだろうか。

辺見 つまり、会社の顔が見えなくなっている。

遠藤 そうですね。事業規模に関係なく、その道のプロであることには変わりありません。これまでの経験とノウハウを活かして中小規模の不動産会社をサポートし、固有の企業名で呼ばれるようになってもらいたいと考えたのです。

辺見 それで、冒頭でおっしゃった「中小企業にもシンクタンク機能を」というコンセプトに結びつくのですか？

遠藤 はい。銀行・証券・保険といった業界では一般的なシンクタンク機能ですが、同時に中小の不動産会社には存在しない機能でもあります。近年の少子高齢化による市場規模の縮小に伴い、これまで手を出さなかったフィールドにまで大

手が進出していますから、日々の業務に追われ、目の前の仕事をしているだけでは大手と対峙することすらできません。

辺見 中小の不動産会社が元気になれば、業界全体にも活力が生まれてくると思います。やりがいも大きいでしょうね。

遠藤 特に嬉しいのは、「とても参考になった」とクライアントに喜んで頂けたとき。勘や経験に基づいた判断も大切ですが、これだけ情報が氾濫している時代においては、やはりそれ以上にデータが大切になってきます。弊社のデータがクライアントのビジネスに貢献したという実感は、言い表せないくらいに充実したものです。

辺見 では、今後の展開については？

遠藤 分かりやすく説得力のあるデータやコンサルタント資料を不動産業界や会員企業に提供することにより、不動産業界全体のボトムアップの一助になればと思っています。現在、ビッグデータの活用が盛んに取り上げられていますが、逆にあまりに情報が多く「どこに自分のほしいデータがあるのか？」「どのデータを使えばよいのか？」「データの信頼性はあるのか？」といった問題にも直面します。そのなかで「ほしいデータはリアルプロには必ずある」と言って頂ける企業にしたいと思っています。

Guest Comment
辺見 マリ (歌手)

一方では正しい、また一方では正しくないといったように情報に埋もれてしまっている時代に私たちは生きています。こうした時代において、信頼できる情報は何よりも価値があるのではないのでしょうか。正しい道への先導役として、これまでに培った経験、そして取得された多くの資格をフル活用して頑張ってください。

